

大船渡市防災学習～まなぼうさい～ツアー実施報告書

- 1 趣 旨 災害に強いまちづくりの一環として、東日本大震災津波（以下、「震災」という。）の経験や教訓を学び、次世代に継承するとともに、近年頻発する洪水や土砂災害等の自然災害へ備えるため、防災学習ツアーを実施し、市民等に学ぶ機会を提供することで、津波伝承・防災学習の促進を図るものです。
- 2 主 催 大船渡市防災学習ネットワーク運営協議会
- 3 催行日 令和5年8月11日（金・祝）
- 4 参加者 下記公募の結果、20名が参加
- 5 募 集 市広報紙7/5号、市公式ホームページ・SNS、小中学校への案内により公募した。
- 6 ツアー内容
 - (1) 大船渡市防災学習館（所要時間約60分）

初めに、参加者全員を座敷に集め、震災時の津波がどこまで押し寄せたか、避難所の様子など当時の状況を説明した。

その後、3グループに分かれ、各テーマごとにガイドによる案内が行われた。

参加者らはガイドの説明に熱心に耳を傾けたり、展示パネル等の展示物を見入ったり、避難生活について質問するなど、各々、防災学習しながら、いろんな思いを感じ取っている様子が伺えた。



(2) 三陸鉄道震災学習列車（所要時間約 60 分）

陸前赤崎駅から乗車

三陸駅では、震災前の越喜来地区の風景写真と車窓から見る今の風景とを重ねて見たり、震災で住宅被害等を受けなかった奇跡の集落「吉浜」の話をしながら、実際に吉浜のまちの作りを車窓から見たりするほか、クイズ形式で参加者らに問いかける場面もあるなど、ガイド説明には、参加者らを夢中にさせる工夫が凝らしてあった。

また、恋し浜駅に途中下車し、ホタテ絵馬の願掛けや幸せの鐘の体験など、ちょっとした観光気分が味わえ、参加者からは笑みが漏れた。



(3) ツアー当日の取材

東海新報、岩手日報、I B C 岩手放送の 3 社が取材に入り、新聞掲載及びテレビ放映された。

7 参加者アンケート

ツアー参加者 20 人に対し、ツアー内容や防災学習館の利用等について、アンケート調査を行いました。結果は別紙のとおり。

大船渡市防災学習ツアー参加者アンケート調査結果

回答者：20 人

(10 代：12 人／30 代：1 人／40 代：3 人／50 代：3 人) 回答率：100%

Q. 防災学習館を利用したことがありますか。

- ・初めて利用した 19 人
- ・以前利用した 1 人

Q. 防災学習館を利用して、良かった点、印象に残った点がありますか。

- ・海に近い場所で、実際に避難した建物に入れて、支援物資等を見たりできるのは、被災地の中でもとても貴重である。
- ・震災当時の説明を聞いて、知らないことが結構あった。
- ・写真を見て当時を思い出し涙が出た。
- ・いろんな所から支援に来てくれたんだあと人の優しさに感動した。
- ・文字だけでなく、当時の物も一緒に展示してあるのが良かった。
- ・各部屋ごとにテーマが分かれていて分かりやすかった。
- ・実際に物資等が展示してあり、写真で見るより生々しさを感じた。
- ・津波の高さや当時の生活の仕方など、災害についてたくさん学べた。
- ・避難経路の確認や防災グッズの準備をしようと思った。
- ・震災に対する支援にありがたみを感じた。
- ・震災の経験者であっても、忘れていたことや知らなかったことがあると感じた。
- ・風化させてはならないことだからこそ、学び直しの機会をもらえて良かった。
- ・実際自分が今居る空間（座敷）で 300 人超の人がひしめき合って避難生活を送ったということに驚いた。
- ・津波の歴史について学べた。
- ・いつ災害が起きてもいいように備えることを学んだ。
- ・人と助け合うことが大切ということを学んだ。
- ・避難所で使用していた物の展示など、次世代に津波のことを伝えられると感じた。

Q. 防災学習館を利用して、改善点などありましたら教えてください。

- ・ゾーンごとの概要説明が最初にあると、その後の詳細な案内が理解しやすい。
- ・エアコンの設置（機会があればまた行きたいので）
- ・真夏なので館内が暑すぎた。
- ・最初に座敷で聞いた「300 人がここに避難した」実際の写真を使った説明があると良かった。
- ・避難生活中の実際の写真がもっとたくさんあると、もっといろいろ実感、追体験できると思った。

Q. 震災学習列車を利用したことがありますか。

- ・初めて利用した 19 人
- ・以前利用した 1 人

Q. 震災学習列車を利用して、良かった点、印象に残った点がありますか。

- ・ガイドの説明が分かりやすく、最後まで飽きずに聞いた。
- ・ガイドの丁寧な説明が良かった。
- ・要所で列車が停まってくれたり、ガイド案内が良かった。
- ・列車に乗りながら聞いた話が初めて聞く話ばかりで海を見ながら楽しく学べた。
- ・トンネル内の走行音で説明が聞こえない時があった。
- ・車窓から震災前の写真と今の風景を重ねて見比べたりして、説明が分かりやすかった。
- ・各地域ごとの被災や対策の違いなど、一度に学べるのでとても良いと感じた。
- ・列車に乗る楽しさとガイドのお話、興味深い震災の話にまた乗りたいと強く思った。

Q. ツアーの開催時期について、参加しやすい時期はいつですか。

- ・土曜日（午前中スタート）
- ・夏休み中の土日祝
- ・長期休暇中（市外の人でも参加しやすい）
- ・土日の良い（集合が早かったので 10 時集合とか）
- ・震災が冬だったので、同じような寒さの中、話を聞きたい
- ・震災のあった 3 月 11 日

Q. 今回のツアーに参加しての感想や、こんなツアーを企画してほしいなど自由にお書きください。

- ・まなぼうさい×ジオツアー（バスツアー）
ジオサイトはジオ認定ガイド、震災伝承施設等はそれぞれのガイドが案内する。
- ・船に乗りたい
- ・実際に参加してたくさんのことを学び、貴重な体験ができた。
- ・非常食を使ってみようツアー
- ・今回の防災学習ツアーすごく面白かった。
- ・こどもに学ばせるためと思い参加したが、話を聞けば聞くほど自分が夢中になって話を聞いた。何度でも振り返って思い返して、伝えていくことは大事なのだと改めて感じた。